



美しい音色が響くまちへ



大村を拠点に活動するプロオーケストラ「OMURA室内合奏団」の、フルート奏者として活躍する永留結花さん。コンサートだけでなく身近な所でも、その美しい音色で聴衆を魅了しています。

合奏団が誕生したのは永留さんが音大生の頃。「大村に帰って音楽をすることが夢だった。」永留さんは、このチャンス喜びました。地元に戻ったものの、合奏団はプロ。簡単に入れるわけもなく、アルバイトをしながらエキストラとして活動を続けました。そこから3年、永留さんの熱意が伝わり、正式に合奏団へ入団。永留さんの夢が叶った瞬間でした。

入団した永留さんは演奏活動に引張りだ。市内外で、施設や図書館などあらゆる所で演奏しながら技術を磨いていきました。合奏団で活動するかたわら、地元の仲間とも楽しみながら音楽活動を展開しています。なかでも、秋の「灯笼まつり」では、7年間公演中。今年も神秘的な雰囲気の中、演奏を披露します。

「小さな公演でも大きなホールで演奏するようなクオリティの演奏を心がけています。自分なりに大村でできることをやっつけていきたい。」と永留さん。学校などに出向くアウトリーチコンサートでは、子どもたちにプロの演奏を届けます。「自分のまちにオーケストラがあることを誇りに思っほしい。音楽を身近に感じて美しい音色が響くまちになる種をまいていきたい」。これからも永留さんは、大村で美しい音色を奏でていきます。



灯笼まつりで演奏する Dejima quartetのメンバー

Profile

ながとめ・ゆか
昭和59年3月18日生まれ
小学3年生の頃、大村少年合唱団に入団。
武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科卒業後、OMURA室内合奏団に入団し、フルート奏者として活躍。市内外でフルート教室を開く。インストバンド「Dejima quartet」メンバー。31歳。

フルート奏者

永留 結花さん



クローズアップ

大村人

vol.11

このコーナーは、ふるさとを思いながら、市内外で活躍する大村人、を紹介していきます。